

## 3月定例会開催される

平成26年3月定例会が2月27日から3月25日まで開催され、慎重審議の結果、原案の通り可決されました。主な内容は次の通りです。

### 豪雪被害に対する支援策

2月14日から15日にかけて豪雪があり、被害を受けた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、除雪作業にご尽力を賜った皆様に深く感謝申し上げます。

本市では、除雪作業に早急に対応すべく、市内44の業者に除雪を依頼、市長の専決処分により、7400万円の除雪費の補正を行いました。その後、補正予算の追加議案として、被災施設の撤去支援などで1590万円、除雪費で8100万円、被災住宅等復旧支援として4200万円、自治会の支援費用として1009万9000円の合計1億4899万9000円の追加補正を行いました。

\*住宅や車庫等の支援については広報等で確認願います。  
(再建する農家に対する支援事業)

国、県の支援方針が決定し、新年度予算の補正予算として、13億5086万8000円の補正を行いました。内訳は、国が10分の5、県が10分の27、市が10分の13です。本市の負担金額は、2億99万9000円となります。

\*農業被害の本市の内訳は次のとおりです。

- 施設被害：962戸、2148件、面積45万1364㎡、被害金額4億6563万5000円
- 農作物被害：409戸、面積73畝、被害金額4億389万8000円
- 農畜産物被害：39戸、1023頭(羽)、被害金額639万8000円

合計金額：9億1098万1000円

\*支援の詳細については、今後決定されます。

(豪雪被害に対する支援金の総額)

- ・ 渋川市の支援金合計：4億2399万8000円
- ・ 国・県の支援金合計：11億4986万9000円



渋川市議会議員  
しのだ 徳寿

[後援会事務所]  
大同特殊鋼(株) 渋川工場労働組合内  
TEL 0279-23-5198  
FAX 0279-24-3820  
ホームページ  
<http://geo.t-shinochan55.com/>  
篠田徳寿でも検索できます。

### 市長及び副市長の期末手当を減額

厳しい財政状況下において、市長及び副市長の期末手当を減額するものです。市長においては30%、副市長においては20%の減額となります。

### 渋川市副市長を再任

飯塚寛巳副市長の任期が平成26年3月31日で満了となるため、選任の同意について議案上程がされ、可決されました。

### 権利の放棄について

債権の適正な管理を図るため、破産や債権の消滅時効の期間が経過し、回収が困難である債権を放棄するものです。放棄する権利の内容及び金額は次のとおりです。

- ・ 土地貸付料：2件、35万9488円
- ・ 学校給食費：74件、536万2903円
- ・ 徳富蘆花記念文学館駐車場使用料  
71台分、5万7700円
- ・ 渋川市営駐車場使用料：2件、38万8000円
- ・ 簡易水道料金：67件、170万127円
- ・ 水道料金：1004件、2544万9475円
- ・ 渋川総合病院使用料及び手数料  
149件、675万5300円

### 渋川医療センター地鎮祭を行う

独立行政法人国立病院機構渋川医療センターの新築整備工事地鎮祭が、3月22日(土)白井の建設予定地で挙行されました。設計管理者は株式会社梓設計、施工者は大成建設株式会社です。工期は、平成26年3月24日から平成28年1月23日を予定しています。

階数は地下1階、地上7階、塔屋1階の免震構造となります。病床数は450床(一般300床、結核46床、感染症4床、重心100床)で、診療科は20診療科を予定しています。

新病院開設後の職員の身分については、西群馬病院職員は引き続き国立病院機構の職員として、渋川総合病院の医療職職員は国立病院機構の職員となります。



渋川医療センター地鎮祭



渋川医療センター建設予定地

一般会計当初予算は3550億8600万円

予算編成方針では、「渋川市総合計画を踏まえ、計画事業を着実に推進することを念頭に置きながらも、第2次行政改革大綱実施計画に基づく徹底した行政改革を実行するとともに、市民の立場・目線にたって考えながら、コスト意識を持って歳出の一層の削減に努める」としています。予算編成にあたっては、引き続き一般会計に「一般財源枠配分方式」を導入して、決められた歳入の範囲内で、歳出予算を編成する基本姿勢のもと、各所属において、主体性と責任を持ち創意工夫に努め、財源の確保と事業の「選択と集中」を行い、安定した財政基盤が確立できるように取り組みを進めてきたと説明がされました。

予算編成の質疑では、観光ネットワークの創出について、Wi-Fi環境の整備とソフトの充実についての対応を質疑しました。答弁では、現在のWi-Fi54力所を150力所まで整備し、災害や市民サービスにも対応できるようにしたいと答弁がされました。また、中心市街地の活性化では、旧渋川公民館を歴史的建造物として保存するが、資料の展示や集約とコンパクト化について質疑しました。答弁では、コンパクト化により、散策できるような取組を検討したいと答弁がされました。

一般会計予算…3550億8600万円(前年度比7%増)  
各特別会計、水道事業会計及び病院事業会計を合わせた総額は、643億96995万円(67%の増額です。前倒しの事業を合わせると一般会計は366億8118万円(23%増)、特別会計を合わせた総額は、656億3557万円(39%増)となります。

一般会計の主な歳入

- 市 税：105億1680万円(構成比29.5%)
- 地方交付税：82億5000万円(構成比23.1%)
- 国庫支出金：37億6127万円(構成比10.5%)
- 県支出金：23億1833万円(構成比6.5%)
- 市 債：49億5000万円(構成比13.9%)
- 一般会計の主な歳出
- 総務費：55億1585万円(構成比15.5%)
- 民生費：114億1564万円(構成比32%)
- 土木費：32億734万円(構成比9%)
- 教育費：49億9505万円(構成比14%)
- 公債費：32億8477万円(構成比9.2%)
- その他の構成比(労働費0.2%、農林水産業費4.3%、商工費2.9%、消防費4.1%)

主な事業

- 市議会議員選挙：6424万円
- 本庁舎宿直業務委託事業：872万円
- 公共施設白書・再編計画策定事業：1007万円
- 前橋・渋川シティマラソン実施事業：350万円
- 病院再編統合事業：12億7243万円
- 子ども医療費助成：2億7258万円
- 生活扶助費給付事業：8億7566万円(418世帯)

- 臨時福祉給付金事業：4億4537万円(消費税の引き上げに伴い、住民税均等割非課税者に1万円を給付)
- 民間保育所施設整備補助事業：1億3346万円(たんぽぽ保育園の改築事業に対する補助)
- 子育て世帯臨時特例給付金事業：1億1569万円(消費税の引き上げに伴い対象児童1人1万円を給付)
- 北橋農産物加工所整備事業：2846万円
- 消費税引き上げに伴う消費促進対策事業：1000万円(プレミアム付商品券発行)

- 観光宣伝事業：210万円(トラックにラッピング)
- 渋川山車まつり実施事業：810万円
- (仮称)北橋運動場周辺道路整備事業：1834万円
- 公園施設長寿命化対策整備事業：3996万円
- 溝呂木公園整備事業：1150万円
- 伊香保温泉景観整備事業：1213万円
- 小学校空調機器整備事業：4646万円(古巻小)
- 通学バス運行事業：1億161万円
- 小学校校庭整備事業：3926万円(渋川南小)
- スポーツ指導者派遣事業：772万円
- (仮称)北橋運動場整備事業：1億6343万円

小中学校空調機器整備方針について

地球温暖化に伴い厳しい暑さが続く夏場において、児童生徒の熱中症を防止することや健康管理を行い、もって児童生徒が快適に学べる学習環境を整えるために、空調機器を整備するものです。

整備計画では、児童生徒の安全を第一に考え耐震補強を最優先事業と位置づけていることから、その事業との整合性を図ったことと児童生徒の基礎体力の観点から、小学校を優先した年次整備計画となっています。

- 平成26年の工事…古巻小学校
- 平成27年の工事…渋川北小、豊秋小、長尾小、橘小
- 平成28年の工事…渋川南小、金島小、渋川西小、中郷小、三原田小、津久田小、橘北小
- 平成29年の工事…渋川中、渋川北中、金島中、古巻中、子持中、赤城南中、北橋中
- 設計費2600万円、工事費約4億200万円

地域の卒業式の様子



渋川中学校卒業式



豊秋小学校卒業式